

# LIFE(科学的介護情報システム)

厚生労働省 老健局

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 科学的介護情報システム(LIFE)の経緯

2017年度

O VISIT (monitoring& eValuation for rehabIlitation ServIces for long-Term care) の運用を開始 通所・訪問リハビリテーション事業所から、**リハビリテーション**の情報収集を開始 2020年3月末時点で631事業所が参加

2018年度

2019年度

2020年度

2021年度

O 介護報酬においてVISITを評価

対象サービス:通所・訪問リハビリテーション事業所

○ 科学的裏付けに基づく介護に係る検討会取りまとめ(2019年7月16日)

O CHASE(Care, HeAlth Status & Events)の運用を開始

全ての介護サービスを対象として、高齢者の状態やケアの内容等の情報を収集開始 2020年10月末時点で2,999事業所にIDを発行 モデル事業で、提出データとフィードバックを試行的に実施し、アンケート・ヒアリングを通じて、 内容のブラッシュアップを実施。

- O VISITとCHASEを統合し、LIFE(Long-term care Information system For Evidence)の運用を開始
- 令和3年度介護報酬改定において、新たな評価を創設

事業所単位に加えて、個人単位の分析結果をフィードバック予定 2022年5月末時点で約7万事業所にIDを発行

LIFE

社保審 – 介護給付費分科会

第178(R2.6.25)

資料1一部改変

# 科学的介護情報システム (LIFE)

# 旧: VISIT

- 通所・訪問リハビリテーション事業所から、リハビリテーション計画書等の情報を収集。
- 以下の文書を定められた様式で作成し、これらを電子的に入力(または電子的に入力されたものを取り込み)できるようにし、かつその内容を厚生労働省に提出してフィードバックが受けられる仕組みを構築。

#### (収集項目)

様式 1 : 興味・関心チェックシート

様式2-1:リハビリテーション計画書(アセスメント)

様式2-2:リハビリテーション計画書様式3:リハビリテーション会議録

様式4 : プロセス管理票

様式5 : 生活行為向上リハビリテーション実施計画\*

※ 生活行為向上リハ実施加算を算定する場合

- 平成30年度介護報酬改定において、VISITにデータを提出しフィードバックを受けることを評価するリハビリマネジメント加算(Ⅳ)を新設。
- ※ 令和3年度介護報酬改定後は、リハビリテーションマネジメント加算(A) ロ及びリハビリテーションマネジメント加算(B) ロ。

## 旧: CHASE

○ 高齢者の状態・ケアの内容等のデータベース。2020 年度から運用を開始。

(基本的な項目)

(- <u>_</u> -, + .=	76块口/				
分類	項目名称	分類	項目名称		
総論	保険者番号	口腔	食事の形態		
総論	被保険者番号	口腔	誤嚥性肺炎の既往歴等		
総論	事業所番号	栄養	身長		
総論	性別	栄養	体重		
総論	生年月日	栄養	栄養補給法		
総論	既往歴	栄養	提供栄養量_エネルギー		
総論	服薬情報	栄養	提供栄養量_タンパク質		
総論	同居人等の数・本人との 関係性	栄養	主食の摂取量		
		栄養	副食の摂取量		
総論	在宅復帰の有無	栄養	血清アルブミン値		
総論	褥瘡の有無・ステージ	栄養	本人の意欲		
総論	Barthel Index	栄養	食事の留意事項の有無		
認知		栄養	食事時の摂食・嚥下状況		
症	DIDVITT ヘンカグ・「工T下4.4	栄養	食欲・食事の満足感		
認知	DBD13	栄養	食事に対する意識		
症		栄養	多職種による栄養ケアの課		
認知	Vitality Index		題		
<u>症</u> ※ 今後			ヨ」、「てい他の項目」 酬改定等の状況を踏まえ、		

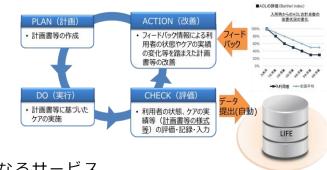
※ 今後、モデル事業等の研究の状況、介護報酬改定等の状況を踏まえ、 適宜、修正・追加を行う。

## 科学的介護情報システム(LIFE)

- 介護施設・事業所が、**介護サービス利用者の状態**や、行っている**ケアの計画・内容**などを一定の様式で提出することで、入力内容が集計・分析され、当該施設や利用者に**フィードバック**される情報システム。介護施設・事業所では、提供されたフィードバックを活用し、PDCAサイクルを回すことで、介護の質向上を目指す。
- 令和3年度介護報酬改定において、一部の加算について、LIFEへのデータ提供等を要件とした。

## LIFEにより収集・蓄積したデータの活用

- LIFEにより収集・蓄積したデータは、フィードバック情報としての活用に加えて、施 策の効果や課題等の把握、見直しのための分析にも活用される。
- LIFEにデータが蓄積し、分析が進むことにより、エビデンスに基づいた質の高い介 護の実施につながる。



(参考) LIFEへのデータの提出を要件としている項目と収集している情報、対象となるサービス

(多句) これと、の) クの提出と女性としている項目と私来している情報、対象となるクーと人															
加算の種類	科学的介護 推進加算 (Ⅱ)(Ⅲ)	個別機能 訓練加算 (Ⅱ)	ADL維持等 加算 (I)(II)	リハビリテーション マネジメント 計画書情報加算	リハビリテーション マネジメント加算 (A)ロ(B)ロ	理学療法、 作業療法及び 言語聴覚療法 に係る加算	褥瘡マネジメント 加算 ( I )( II )	褥瘡対策 指導管理 (Ⅱ)	排せつ支援 加算 (Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)	自立支援促進加算	かかりつけ医 連携薬剤調整 加算	薬剤管理 指導	栄養マネジメント 強化加算	栄養アセスメント 加算	口腔衛生 管理加算 (II)
収集している情報	ADL 栄養の状況 認知症の状況 既往歴 処方薬 等	機能訓練の 目標 プログラムの 内容 等	ADI		ADL、心身の機能 Fーションの目標		褥瘡の危 褥瘡の状		排尿・排便の 状況 おむつ使用の 状況 等	ADL   支採宝結	薬剤変質	更情報 等	身長、体重、( 食事摂取量、	低栄養リスク、 、必要栄養量 等	ロ腔の状態 ケアの目標 ケアの記録 等
介護老人福祉施設	0	0	0				0		0	0			0		0
地域密着型介護老人福祉施設	0	0	0				0		0	0			0		0
介護老人保健施設	0			0			0		0	0	0		0		0
介護医療院	0					0		0	0	0		0	0		0
通所介護	0	0	0											0	0
地域密着型通所介護	0	0	0											0	0
認知症対応型通所介護(予防含む)	0	0	〇(予防を除く)											0	0
特定施設入居者生活介護(予防含む)	0	0	〇(予防を除く)												
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0												
認知症対応型共同生活介護(予防を含む)	0														
小規模多機能型居宅介護(予防含む)	0														
看護小規模多機能型居宅介護	0						0		0					0	0
通所リハビリテーション(予防含む)	0				〇(予防を除く)									0	0
訪問リハビリテーション					〇(予防を除く)										2

社保審-介護給付費分科会 第209回(R4.3.17) 資料1-2改

C. 介護関連DB分析

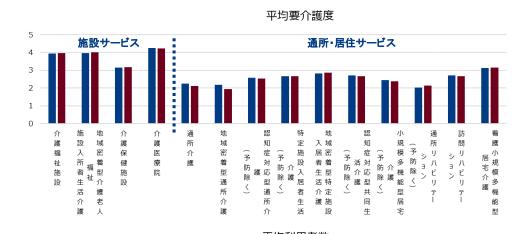
### 【LIFE関連加算の算定状況、算定有無別利用者の状況】

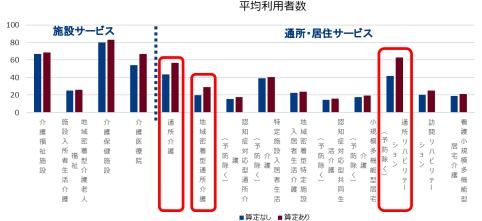
- LIFE関連加算の設置されている各サービスにおける算定割合(いずれかのLIFE関連加算を算定している施設・事業所)の割合は下表(左図)の通り。
- LIFE関連加算の算定有無別の平均要介護度・平均利用者数は下図の通り。特に通所系サービスにおいて、 LIFE関連加算を算定している事業所の方が平均利用者数が多い傾向が確認された。

#### 図表37 サービス別のLIFE関連加算の算定状況

サービス名称	施設·事業所数 (事業所番号数)	LIFE関連加算算定 事業所数 (事業所番号数)	LIFE関連加算 算定割合			
訪問リハビリテーション	5117	932		18.2%		
通所介護	24334	8203		33.7%		
通所リハビリテーション	8090	3448		42.6%		
認知症対応型共同生活介護 (短期利用以外)	14036	3998		28.5%		
特定施設入居者生活介護 (短期利用以外)	5597	1371		24.5%		
介護予防特定施設入居者生活介護	4427	1099		24.8%		
地域密着型特定施設入居者生活介護 (短期利用以外)	355	92		25.9%		
介護予防認知症対応型共同生活介護 (短期利用以外)	1011	258		25.5%		
介護福祉施設サービス	8318	4213		50.6%		
介護保健施設サービス	4235	2696		63.7%		
地域密着型介護老人福祉施設入所者 生活介護	2469	1228		49.7%		
介護医療院サービス	613	282		46.0%		
介護予防通所リハビリテーション	7870	3127		39.7%		
認知症対応型通所介護	3124	981		31.4%		
小規模多機能型居宅介護 (短期利用以外)	5575	1654		29.7%		
介護予防認知症対応型通所介護	453	148		32.7%		
介護予防小規模多機能型居宅介護 (短期利用以外)	3871	1127		29.1%		
複合型サービス(看護小規模多機能型 居宅介護・短期利用以外)	825	298		36.1%		
地域密着型通所介護	18950	4222		22.3%		

#### 図表38 サービス別・LIFE関連加算の算定有無別の平均要介護度・平均利用者数





※令和3年9月サービス提供分のデータをもとに算出

出典:令和3年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査(令和3年度調査)

# LIFEのフィードバック票(全国集計値、事業所票)

フィードバック票を見て、自施設の状況と全国の状況を比較することで、多職種で検討を行うための材料とすることができる。

#### 【事業所フィードバック票】 【全国集計値 フィードバック票】 ■要介護度・年齢 データの概要 集計対象年月 2021年12月 **个護老人保健施設** 年齢 要介護度 100% 9% ■データ登録者の概要 ADL (項目別) データ登録者の要介護度別の内訳 14% 80% 15% 16% 要支援1要支援2 18% 19% 19% 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 計(合計) 全介助(0) 60% 12% 60% 28% 31% 一部介助(5 22% 31% 21% 61% 自立(10) 計(合計) 100% 40% 28% 40% 33% 33% 20% 椅子とベッド間の移乗 18% 座れるが移れない(5) 179 2.0% 30% 30% 12% 20% 41% 39% データ登録者の年齢階級別の内訳 24% 24% 計(合計 100% 整容 40-64歳 全介助(0) 29% 65-69歳 2% 一部介助(0 40% 直沂 全国 (直近) 6か月前 直近 全国(6か月前) 全国(直近 3196 75-79歳 80-84歳 計(合計) ■ 65歳未満 ◎ 65~69歳 ■ 70~74歳 図 75~79歳 ■ 80~84歳 図 85~89歳 ■ 90歳以上 100% ■要支援1 ◎要支援2 ■要介護1 ◎要介護2 ■要介護3 ◎要介護4 ■要介護5 HV動作 85-89歳 27% 409 一部介助(5 ■ADL 90歳以上 25% 計(合計) 42% 54% ADL (合計点) ADLの維持・改善割合 ADLの改善割合 低栄養状態のリスクレベル 一部介助(0 396 100% 100% 計(合計) 100% 84.9% 平地歩行 40% 全国 車椅子操作が可能( 27% 80% 80% 44.0% 41.8% 20% 44% 13% 13% 计(合計) 60% 60% 60% 階段昇降 71% 25% 一部介助(5 口腔の健康状態 29.7% 28.6% 496 40% 40% 40% 26.8% 26.8% 76.9% 計(合計) 100% 更衣 37% 一部介助(5 43% 20% 20% 20% 歯・入れ歯が汚れている 15.4% 15.0% 該当無 73% 14.6% 20% 該当有り 5.5% 計 (合計) 排便コントロール 36% 歯が少ないのに入れ歯を使っていない 80% 一部介助(s 40% 6か月前 全国 (6か月前) 全国 (直近) 6か月前~直近 6か月前~直近 該当有り 20% 24% 自立(10) 計(合計) 計(合計 100% 100% 自施設・事業所 …・… 全国 自施設・事業所 …・・・・全国 ■ 20点以下 ■ 25点~40点 ■ 45点~60点 ■ 65点~80点 ■ 85点以上 むせやすい 76% 排尿コントロール 全介助(0) 36% 該当有り 24% 一部介助(5) 37% 自施設・事業所 100% 27% 100% 100% 椅子とベッド間の移乗 椅子とベッド間の移乗 排尿コントロール 整容 排尿コントロール 整容 25% 排便コントロール 排便コントロール トイレ動作 更衣 更衣 階段實施 平地步行 階段實驗 平均步行

6か月前 --直近

6か月前 →直近

# 今後のLIFEフィードバック票(利用者票)

今後、利用者単位のフィードバック票を事業所に対して提供することとしている。

## ○ LIFEフィードバック票(イメージ)

# ADL (合計点) ADL (合計点) 100 80 60 40 20 0 6 か月前 直近

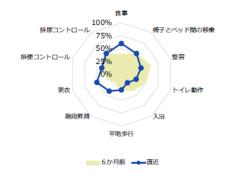
ADL(項目別)



【参考】ADL(項目別)全国



6か月前 ===直近



全国: n=90000

「ADL (Barthel Index)」の全項目のデータが登録されていた利用者を対象として、ADL (合計点) およびADL (項目別) を表示しています。 グラフに表示している全国値は、同一サービスの6か月前のADL (合計点) が±5点の範囲であった利用者を対象として、平均値を算出しています。 全国の他の区分の利用者の状況を確認したいときは、「【参考】ADL (合計点) (全国)」を参照してください。

#### ■口腔・栄養

#### 低栄養状態のリスクレベルに関連する項目の状況

		6か月前		直近
	BMI	20.5		19.5
	体重減少率		4%	
*	血清アルブミン値(g/dl)	3.4		3.6
*	食事摂取量(全体)	85		90
*	栄養補給法(経腸栄養法・静脈栄養法)	なし		なし
	褥瘡の有無【任意項目】	なし		なし

#### ■認知症

#### DBD13(必須項目)(合計点)

